



道づくりだより



171
2024.6-7



～ Contents ～

- | | | |
|-------------------------------|---------------------|----------|
| 1. 中牧ふるさと農道が開通しました！（知夫村） | 農村整備課 | ... P. 1 |
| 2. （一）西ノ島海士線 倉の谷工区の工事が完了しました！ | 道路建設課・
隠岐支庁県土整備局 | ... 3 |
| 3. 主要地方道浜田作木線（吉原工区）が全線開通しました！ | 道路建設課・
県央県土整備事務所 | ... 4 |
| 4. 「道路ふれあい月間」推進標語決定のお知らせ | 道路維持課 | ... 5 |
| 5. 出雲・湖陵道路、湖陵・多伎道路の整備状況について | 高速道路推進課 | ... 6 |

中牧ふるさと農道が開通しました！（知夫村）

中牧ふるさと農道は、知夫村の古海地内の県道知夫島線を起点とする仁夫地内までの1.8kmの農道です。本農道は平成25年度から整備を進めてきましたが、この春11年の歳月を経て全線開通しました。4月20日には、この開通を祝し、丸山知事、平木知夫村長をはじめとする約30名の関係者の出席のもと竣工記念式が行われました。

この農道が開通することで、周辺牧野へのアクセスが容易となり畜産業の振興を図るとともに、島の東側の県道が通行不能となった場合には代替道路としての役割を担うことから、地域の防災力の強化が図られます。



過放牧解消のため整備している中牧公共放牧場へのアクセスが良くなることで、適正な牧野管理が図られ、肉用牛の生産性向上が期待される。



丸山知事挨拶

竣工記念式において、丸山知事より、本農道の開通により本地域の畜産振興が一層図られることへの期待と、能登半島地震で見られた陸路の寸断を事例に本農道が果たす代替道路としての役割の重要性について挨拶がありました。



テープカット

中牧農道の概要

事業名	:	県営ふるさと農道整備事業
地区名	:	中牧地区
工期	:	平成25年度～令和5年度
延長	:	L=1,842m
幅員	:	全幅員4.0m、車道幅員3.0m

(一) 西ノ島海士線 倉の谷工区の工事が完了しました！

事業概要

一般県道西ノ島海士線は、西ノ島町の玄関口である別府港と島内東部地域を結ぶ重要な幹線道路です。

当該区間は、現道の幅員が3～4mと狭く、車両のすれ違いが困難な状況であり、歩道も無かったため、安全で円滑な交通確保が課題となっていました。

平成26年から事業を進めてきましたが、令和6年3月に車道拡幅と歩道整備が完了しました。地域の安全性・利便性向上に寄与することが期待されます。

概要図



整備前後の写真



主要地方道浜田作木線（吉原工区）が全線開通しました！

主要地方道浜田作木線は、浜田市旭町を起点として、広島県三次市作木町に至る幹線道路であるとともに、日貫地区から邑南町の中心部である矢上地区を結ぶ生活道路としても重要な路線となっています。

本事業区間は、道路幅員が狭く、大型車や乗用車のすれ違いが困難な上、見通しも悪いなど、自動車の円滑な走行に課題がありました。

このため、平成24年度より吉原工区として事業を進めてきましたが、令和6年6月に全線開通し、地域住民の皆様が安全安心に通行できる道路となりました。

位置図



完成状況



事業概要

簡 所：邑智郡邑南町日貫地内
 延 長：L=1.14km
 事業期間：H24～R6
 道路規格：3種4級
 設計速度：40km/h
 幅員構成：7.0m（車道 5.5m, 路肩部 1.5m）

整備前



整備後



「道路ふれあい月間」推進標語決定のお知らせ

◇令和6年度「道路ふれあい月間」推進標語入選作品は次のとおりです

○最優秀賞（3作品）

「おはよう」も 「またね」もひびく つうがくろ

兵庫県 鷹取 遵 さん （小学生の部）

その道に 笑顔のバトンを 繋げよう

福島県 長谷川 慶佑 さん （中学生の部）

渡ります 元気な命が 歩いています

兵庫県 上谷 鳴海 さん （一般の部）

◎最優秀賞3作品のうち「渡ります 元気な命が 歩いています」を今年度の代表標語とします。

○優秀賞（6作品）

【小学生の部】

『おもいやり はこぶようろ だいじにね』

新潟県 小林 叶歩 さん

『駆け抜けた あの日あの子と あの道を』

東京都 塩原 結菜 さん

【中学生の部】

『譲り合い ペこりとお辞儀 あったかい』

兵庫県 森 心花 さん

『安全な 道路が届ける 人・物・心』

静岡県 戸塚 玲佳 さん

【一般の部】

『タッタッタ 道路も私も 上機嫌』

山口県 内田 伶音 さん

『この子らと 共に未来を つくる道』

北海道 酒井 厚三 さん

◇毎年8月は、「道路ふれあい月間」です。

道路の役割や重要性をあらためて認識し、道路をいつくしむ気持ちをもっていただくため、毎年8月を「道路ふれあい月間」と定めています。この月間中には全国で表彰をはじめとした様々な活動が行われます。

◇「道路ふれあい月間」推進標語とは

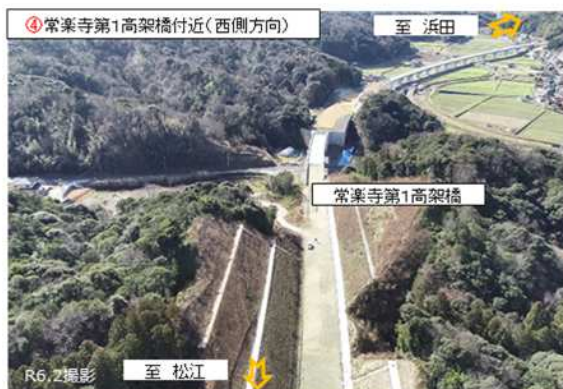
毎年1～3月頃に、「道路ふれあい月間」の行事の一環として、国土交通省が広く募集をしています。島根県では、募集期間には県庁道路維持課や各県土整備事務所、市町村役場において広報誌、ホームページなどで応募を呼びかけています。入選作については、ポスターやチラシなど、「道路ふれあい月間」における活動の推進に幅広く使用されます。

今年度、開通の見通しが示されている「出雲・湖陵道路」、「湖陵・多伎道路」の現在の整備状況をご紹介します。
国土交通省松江国道事務所において、今年度内の開通に向け鋭意整備を進めておられます。

E9 山陰道 出雲・湖陵道路進捗状況



※トンネル・橋梁の名称は仮称



□事業進捗率(令和6年3月31日時点)

①出雲・湖陵道路：約89%、②湖陵・多伎道路：約85%

E9 山陰道 湖陵・多伎道路進捗状況

